

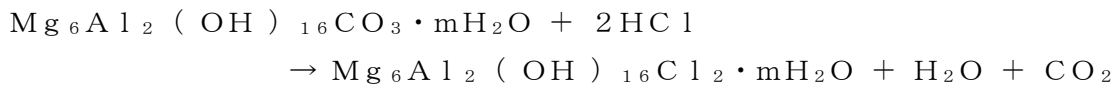


キョーワード® 500

キョーワード® 500 は協和化学工業が世界で初めて工業的な合成に成功したハイドロタルサイトであります。当初医薬用制酸剤として注目されましたが、その独特なイオン捕捉メカニズムにより工業用としても種々の用途に採用されております。

【化学組成】 $Mg_6Al_2(OH)_{16}CO_3 \cdot mH_2O$

【キョーワード® 500 のアニオンキャッチ機構】



ハイドロタルサイトはアニオン交換性があり、炭酸基部分が置換されます。この反応性はかなり希薄濃度でも素早く進みますので、アニオン吸着剤として優れております。

【種類と品質比較】

- キョーワード® 500 PL : 微粉末タイプ
- キョーワード® 500 SH : 粉末状ですが、粒子が球状になっており、流動性がよい
- キョーワード® 500 SN : 細粒状で非常に流動性がよい

【分析一例】

項目	PL	SH	SN
MgO (%)	38.5	37.8	37.9
Al ₂ O ₃ (%)	16.5	15.8	16.0
乾燥減量 (%)	2.7	3.2	3.4
見掛け比容 (ml/g)	5.78	3.14	3.32
ふるい試験 (%)			
45 μm 以下	97.8	38.2	0
45~75 μm	2.0	35.0	2.2
75~106 μm	0.2	21.0	2.2
106~500 μm	0	5.8	95.6

包装仕様	容量
クラフト袋	20 kg

「キョーワード」はセトラスホールディングス㈱の登録商標です。